行雲流水

No.106 令和3年10月5日発行

プロセス（過程）を楽しんで、自分の人生を創ろう

校長 寒河江 正人

2日間にわたる「**2学期中間テスト**」が終わった。
睡眠時間を削って積み上げた**学習の成果**が試された。

残り1分、1秒まで集中して、全力を尽くしたことだろう。
生徒諸君一人ひとり「**自分なりのベストを尽くした**」と信じている。
よくがんばった。おつかれさん。ごくろうさん。

どんなにやっても「**完全・完璧**」は、ない。
必ず「**次への工夫・改善すべき点**」がある。

その「**改善点**」に**気付ける**か、否か。
その「**改善点**」をどうにかしようと**工夫する**か、否か。
そこが、「**成長の分かれ道**」である。

「**2学期期末テスト**」まで、明日から数えて、**ちょうど50日**。
「**Think and change the world.**」

「**考えるプロセス（過程）**」を楽しもう！
「**学ぶプロセス（過程）**」を楽しもう！
「**工夫するプロセス（過程）**」を楽しもう！

「**学ぶ**」という創造的な行為に「**絶対的な正解**」は、ない。
「**自分なりの正解（学び方）**」を見つけられればいいのだ。

生徒諸君一人ひとり**別々の「自分の人生」**だ。
「**自分で限界を決めたら、その先の成長は、ない！**」
「**ただ与えてもらったものは、自分のものにはならない！**」
「**そこであきらめたら、自分で割る人生にならない！**」

さあ、「**自分の可能性・伸びしろ**」を「**自分の工夫・挑戦**」で広げよう！！